

防災特集 もしもの水害に備えて

近年、大雨による浸水被害が身近になっています。万一に備え、日頃の準備と心がけが重要です。家庭のできる水害対策や市の取り組みを紹介します。自分や大切な人を守るため、できることから始めましょう。

！ 家庭のできる水害対策チェックリスト

01 日頃の備え

- 気象情報を収集

生活圏内や現在地での情報を確認。



- 排水路や雨水ますが機能しているかを確認

雨水ます(住宅敷地内の雨水をためる場所)や側溝の上に障がい物を置かない。

- 家の外壁や瓦の状態を確認

ひび割れ・ズレ・はがれている場所がないか確認。



- 避難所や浸水想定区域を確認

自治体のハザードマップなどで情報を収集し、近くの避難所や浸水想定区域などを確認。

- 非常持ち出し品の用意

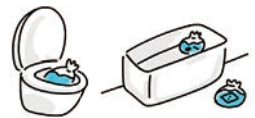
貴重品・飲料水・衣類・日用品などの避難時の持ち出し品を用意。



02 災害に対する備え

- 土のうや水のうを用意

玄関など浸水経路になりそうな場所に、止水板と組み合わせて設置。



- トイレやお風呂場の確認

排水溝から水が逆流しそうな場所に、あらかじめ水のうを設置。

- 豪雨時は地下・半地下には行かない

道路からの雨水による浸水を防ぐため、屋内の地上2階以上へ避難。



- 家財はできるだけ高い位置へ移動させる

自家用車は安全な所へ移動させ、重要書類や家電製品、衣類、食品などの家財は2階へ。

！ 情報収集

近年は、インターネットを使って誰でも簡単に災害情報を収集できます。事前に登録しておくことで、いざという時に役立ちます。



▲災害情報の集め方



緊急速報メール (エリアメール)



ふくおか防災ナビ まもるくん



Yahoo!JAPAN 防災速報アプリ



市公式LINE

防災気象情報が新しくなります

国土交通省水管理・国土保全局と気象庁では、令和8年5月29日から新たな防災気象情報の運用が開始されます。

Point

- 警報・注意報の情報名に「レベル」が付記されます。
- 河川の氾濫危険度の伝達方法が変更されます。(特別警報の新設など)
- 「警戒レベル4相当」の情報は「危険警報」として発表されます。

気象庁ホームページでは、新たな防災気象情報に関する資料を掲載しています。これらを参考に、情報発表時の行動を家庭や企業等で事前に決めておき、「警戒レベル3相当」以上では避難行動に移りましょう。



▲気象庁ホームページ

	河川氾濫 1級河川などの大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや土石流	高潮 海水面の上昇や波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民がとるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別情報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保!
<警戒レベル4までに危険な場所からかならず避難!>					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2相当	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)
警戒レベル 1相当	早期注意情報				災害への心構えを高める

! 市の取り組み

大崎雨水ポンプ場

築地川流域の浸水被害軽減を目的として天の川大橋近くに整備を進めていた「大崎雨水ポンプ場」が、令和8年3月に完成しました。

既に導入済みである可搬式排水ポンプと合わせ、最大で毎分75トンの排水が可能となります。

いずれも排水ポンプ車と同等の排水能力を有しています。

問 河川治水・建設課 河川治水グループ ☎73-9116

